

(様式)

給付額計算書

特定大規模施設・イベント関連施設内のテナント事業者

大規模施設等の名称	テナントリスト番号※	申請者名 法人名又は個人事業主氏名	店舗名※

※複数店舗を申請される場合は、全ての店舗のテナントリスト番号と店舗名を記載してください。

通常時及び時短要請期間中の営業時間等

- 通常時及び時短要請期間中の営業時間を記入してください。
- 期間中に営業時間のパターンが複数ある場合は、パターンごとに記入してください。
- 時短要請期間中に休業した場合は、通常時の営業時間のみ記入してください。
- 複数店舗を運営している場合で、店舗ごとに営業時間が異なる場合は、最も早く営業を開始する店舗の開店時間と、最も遅く営業を終了する店舗の閉店時間を記入してください。

パターン1																				
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[通常時]</p> <table border="1" style="margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>営業時間 (*)</td> <td>開始</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>終了</td> <td>時</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>[通常時の営業時間数]</p> <table border="1"> <tr> <td>営業時間数 X_i</td> <td>時間</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> </div>										営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分	営業時間数 X_i	時間	分
営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分													
営業時間数 X_i	時間	分																		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[時短要請期間中]</p> <table border="1" style="margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>営業時間 (*)</td> <td>開始</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>終了</td> <td>時</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>[終了時間の短縮]</p> <table border="1"> <tr> <td>短縮時間 Y_i (*2)</td> <td>時</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> </div>										営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分	短縮時間 Y_i (*2)	時	分
営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分													
短縮時間 Y_i (*2)	時	分																		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、 20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時 までに短縮した時間となります。 ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替え ますので、下のボックスにチェック☑してください。</p> <p><input type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>[時短比率]</p> <table border="1"> <tr> <td>時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$</td> <td> </td> </tr> </table> </div> </div>										時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$										
時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$																				
<small>※少数点第4位切上</small>																				

パターン2																				
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[通常時]</p> <table border="1" style="margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>営業時間 (*)</td> <td>開始</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>終了</td> <td>時</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>[通常時の営業時間数]</p> <table border="1"> <tr> <td>営業時間数 X_i</td> <td>時間</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> </div>										営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分	営業時間数 X_i	時間	分
営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分													
営業時間数 X_i	時間	分																		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[時短要請期間中]</p> <table border="1" style="margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>営業時間 (*)</td> <td>開始</td> <td>時</td> <td>分</td> <td>~</td> <td>終了</td> <td>時</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>[終了時間の短縮]</p> <table border="1"> <tr> <td>短縮時間 Y_i (*2)</td> <td>時</td> <td>分</td> </tr> </table> </div> </div>										営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分	短縮時間 Y_i (*2)	時	分
営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分													
短縮時間 Y_i (*2)	時	分																		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、 20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時 までに短縮した時間となります。 ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替え ますので、下のボックスにチェック☑してください。</p> <p><input type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>[時短比率]</p> <table border="1"> <tr> <td>時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$</td> <td> </td> </tr> </table> </div> </div>										時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$										
時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$																				
<small>※少数点第4位切上</small>																				

大規模施設等の名称	テナントリスト番号※	申請者名 法人名又は個人事業主氏名	店舗名※

※複数店舗を申請される場合は、全ての店舗のテナントリスト番号と店舗名を記載してください。

パターン3	※対象期間内の営業時間のパターンがない場合は記入不要です。	
-------	-------------------------------	--

[通常時]		[通常時の営業時間数]								
営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分	営業時間数 X_i	時間	分
										
[時短要請期間中]		[終了時間の短縮]								
営業時間 (*)	開始	時	分	~	終了	時	分	短縮時間 Y_i (*2)	時	分
<small>※24時間表記で記入してください。 ※24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、 20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時 までに短縮した時間となります。 ※屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替え ますので、下のボックスにチェック□してください。</small>										
<input checked="" type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである										

※パターン4～パターン10の入力欄は非表示にしています。パターンが足りない場合は、「再表示」させてください。

協力金額

<協力金の考え方>

区分	休業要請日	時短要請日
店舗等面積	(店舗等面積(m ²) ÷ 100) = 算定単位※小数点未満切捨、最小値1 算定単位 × 2万円 = 1日あたり給付額(休業時)	休業時の給付額 × 時短比率

[計算変数入力項目]

店算 舗定 面対 積象	実施期間	対象店舗面積	対象となる店舗面積を記入してください。 施設内で複数の店舗を出店している場合は、合計面積を記載してください。 実施期間中の日単位で対象面積が異なる場合は、下表の面積欄に直接入力してください。
	9/13～9/30	m ²	

※要請の対象ではない生活必需物資、生活必需サービスを扱う店舗の扱いについては、募集要領等を参照してください。

大規模施設等の名称	テナントリスト番号※	申請者名 法人名又は個人事業主氏名	店舗名※

※複数店舗を申請される場合は、全ての店舗のテナントリスト番号と店舗名を記載してください。

<協力金額>

- 下表の太枠部分に必要事項を記入してください。
- 「対応」欄には、時短要請に応じた日に「○」を、通常時の定休日及び不定休による店休日には「×」を、要請に応じなかった日に「×」を記入してください。
- 要請の対象とならない日（通常の営業終了時間が20時以前の場合など）がある場合は「-」を記入してください。
- 日によって営業時間が異なる場合は、時短状況欄にパターン番号を記入してください。

月日	対応	対象店舗面積	基礎額 (α)	時短状況		一日あたり 給付額 ($\alpha \times \beta$)
				パターン	時短 比率 (β)	
9月13日	月					
9月14日	火					
9月15日	水					
9月16日	木					
9月17日	金					
9月18日	土					
9月19日	日					
9月20日	月					
9月21日	火					
9月22日	水					
9月23日	木					
9月24日	金					
9月25日	土					
9月26日	日					
9月27日	月					
9月28日	火					
9月29日	水					
9月30日	木					
合 計					万円	

(様式)

給付額計算書

特定大規模施設・イベント関連施設内のテナント記載例

大規模施設等の名称	テナントリスト番号※	申請者名 法人名又は個人事業主氏名	店舗名※
△△モール 大津店	1, 2	○○株式会社	△△ストア、○○商店

通常 入居する大規模施設運営事業者が提出する「テナント等リスト」に記載の番号を運営事業者に確認し、記載してください。

- 通常時及び時短要請期間中の営業時間を記入してください。
- 期間中に営業時間のパターンが複数ある場合は、パターンごとに記入してください。
- 時短要請期間中に休業した場合は、通常時の営業時間のみ記入してください。
- 複数店舗を運営している場合で、店舗ごとに営業時間が異なる場合は、最も早く営業を開始する店舗の開店時間と、最も遅く営業を終了する店舗の閉店時間を記入してください。

パターン1	
[通常時]	
営業時間 (*)	開始 10 時 00 分 ~ 終了 22 時 00 分
[時短要請期間中]	
営業時間 (*)	開始 10 時 00 分 ~ 終了 19 時 00 分
<p>※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時までに短縮した時間となります。 ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替えますので、下のボックスにチェック☑してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである</p>	
[通常時の営業時間数]	
営業時間数 X i	12 時間 00 分
※自動入力	
[終了時間の短縮]	
短縮時間 Y i (*2)	02 時 00 分
※自動入力	
[時短比率]	
時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$	0.167
※自動入力 ※少数点第4位切上	

パターン2	
[通常時]	
営業時間 (*)	開始 10 時 00 分 ~ 終了 23 時 00 分
[時短要請期間中]	
営業時間 (*)	開始 10 時 00 分 ~ 終了 21 時 00 分
<p>※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時屋内運動施設で大会等のイベント開催時の営業パターンとなる場合、20時以降に21時に読み替えます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである</p>	
[通常時の営業時間数]	
営業時間数 X i	13 時間 00 分
※自動入力	
[終了時間の短縮]	
短縮時間 Y i (*2)	02 時 00 分
※自動入力	
[時短比率]	
時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$	0.154
※自動入力 ※少数点第4位切上	

大規模施設等の名称	テナントリスト番号※	申請者名 法人名又は個人事業主氏名	店舗名※
△△モール 大津店	1, 2	○○株式会社	△△ストア、○○商店

入居する大規模施設運営事業者が提出する場合は、全ての店舗のテナントリスト番号と店舗名を記載してください。

パターン3

※対象期間内の営業時間のパターンがない場合は記入不要です。

[通常時]

営業時間 (*)	開始	時	分	～	終了	時	分
-------------	----	---	---	---	----	---	---

[通常時の営業時間数]

営業時間数 X_i	00 時間 00 分
----------------	------------

※自動入力

[時短要請期間中]

営業時間 (*)	開始	時	分	～	終了	時	分
-------------	----	---	---	---	----	---	---



[終了時間の短縮]

短縮時間 Y_i (*2)	00 時 00 分
--------------------	-----------

※自動入力

- ※ 24時間表記で記入してください。
- ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。
- ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時までに短縮した時間となります。
- ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替えますので、下のボックスにチェック□してください。

イベント開催時の営業パターンである

[時短比率]

時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$	0.000
---------------------------	-------

※自動入力

※少数点第4位切上

※パターン4～パターン10の入力欄は非表示にしています。パターンが足りない場合は、「再表示」させてください。

協力金額

<協力金の考え方>

区分	休業要請日	時短要請日
店舗等面積	(店舗等面積(m ²) ÷ 100) = 算定単位※小数点未満切捨、最小値1 算定単位 × 2万円 = 1日あたり給付額(休業時)	休業時の給付額 × 時短比率

[計算変数入力項目]

店算 舗定 面対 積象	実施期間	対象店舗面積	対象となる店舗面積を記入してください。 施設内で複数の店舗を出店している場合は、合計面積を記載してください。 実施期間中の日単位で対象面積が異なる場合は、下表の面積欄に直接入力してください。
	9/13～9/30	450.0 m ²	

※要請の対象とならない生活必需物資、生活必需サービスを扱う店舗については、給付要項を参照してください。

大規模施設等の名称	テナントリスト番号※	申請者名 法人名又は個人事業主氏名	店舗名※
△△モール 大津店	1, 2	○○株式会社	△△ストア、○○商店

入居する大規模施設運営事業者が提出する
<協力金額>

る場合は、全ての店舗のテナントリスト番号と店舗名を記載してください。

- 下表の太枠部分に必要事項を記入してください。
- 「対応」欄には、時短要請に応じた日に「○」を、通常時の定休日及び不定休による店休日には「×」を、要請に応じなかった日に「×」を記入してください。
- 要請の対象とならない日（通常の営業終了時間が20時以前の場合など）がある場合は「-」を記入してください。
- 日によって営業時間が異なる場合は、時短状況欄にパターン番号を記入してください。

月日	対応	対象店舗面積	基礎額 (α)	時短状況		一日あたり 給付額 ($\alpha \times \beta$)	
				パターン	時短 比率 (β)		
9月13日	月	○	450m ²	1	0.167	1.4万円	
9月	▼を押すと「○」「定」「×」「-」の選択肢が表示されますので、要請に応じた状況を選択してください。						
9月							
9月							
9月17日	金	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月18日	土	○	450m ²	8万円	2	0.154	1.3万円
9月19日	日	○	450m ²	8万円	0.167	0.167	1.4万円
9月20日	月	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月21日	火	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月22日	水	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月23日	木	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月24日	金	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月25日	土	○	450m ²	8万円	2	0.154	1.3万円
9月26日	日	○	450m ²	8万円	2	0.154	1.3万円
9月27日	月	○	450m ²	8万円	2	0.154	1.3万円
9月28日	火	○	450m ²	8万円	2	0.154	1.3万円
9月29日	水	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
9月30日	木	○	450m ²	8万円	1	0.167	1.4万円
合 計				24.7 万円			

対象店舗面積は、前ページで入力した数値が自動入力されます。日によって変更がある場合は、ここに直接入力して変更してください。

パターン1以外の場合は、変更してください。